



地域の皆さまの健康をサポートいたします

院外広報誌

札幌清田病院だより

No.7
2017.10

発行
社会医療法人
札幌清田病院



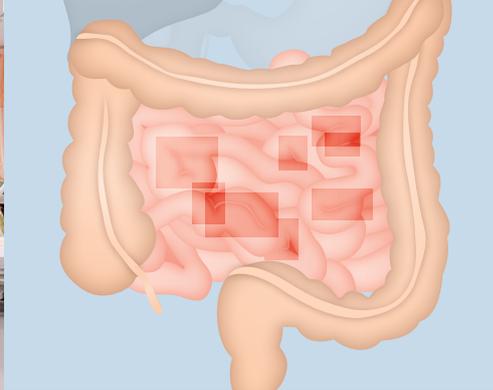
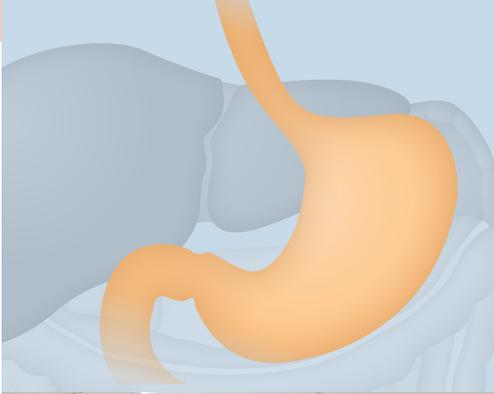
消化器内科
がんは早期に発見し、
内視鏡で治療する時代

社会医療法人
札幌清田病院
理念

良質な専門医療を提供して地域社会に貢献する。
個別性と継続性を尊重した思いやりのある医療をめざす。

がんは早期に見出し、 内視鏡で治療する時代

低侵襲な内視鏡治療と新しい抗がん剤によるがんの克服



日本人の2人に1人が「がん」にかかるといわれています。しかし医療の進歩や新薬の開発で、早期に治療を開始できれば長生きできるようになりました。がん治療を続けながら、仕事を継続し、趣味も続けることができます。札幌清田病院では、がんの早期発見・早期治療に力を注いでいます。

札幌清田病院 消化器内科の **特徴**

- 内視鏡を使った検査と治療の経験値が高い
- 消化器外科と密接につながり、治療を行っている
- 低侵襲な粘膜下層剥離術の優れたスキルがある
- がん患者さんのライフスタイルの継続をサポートしている
- 内視鏡検査件数は、年間3,695件を実施※
- 内視鏡治療件数は、年間453件を実施※

※左ページの表を参照

消化器内科 4人の専門医



消化器内科医長
木村 朋広

「医療は患者のために」がポリシー。休日には、海や山に出かけたいアウトドア派です

- 【専門分野】
内科、消化器内科、腫瘍内科
- 【資格認定】
- 日本消化器病学会専門医
 - 日本消化器内視鏡学会専門医
 - 日本内科学会認定内科医



消化器内科部長
宮島 治也

医師としての全ての行為を丁寧に行うことを心掛けています

- 【専門分野】
消化器内科
- 【資格認定】
- 日本消化器病学会指導医
 - 日本消化器内視鏡学会指導医
 - 日本内科学会認定内科医
 - 日本がん治療認定医機構がん治療認定医



消化器内科部長
猪股 英俊

食生活を「肉食主義」に改善。15kgやせたら体調が良くなりました

- 【専門分野】
消化器内科、超音波など画像診断、救急医学
- 【資格認定】
- 日本超音波医学会超音波指導医
 - 日本消化器内視鏡学会専門医
 - 日本消化器病学会専門医
 - 日本内科学会認定内科医



消化器内科主任部長
岡本 哲郎

新しい治療法も患者さんに分かりやすく説明できるように勉強しています

- 【専門分野】
消化器内科、内視鏡治療
- 【資格認定】
- 日本内科学会認定内科医
 - 日本消化器病学会専門医
 - 日本消化器内視鏡学会専門医
 - 日本臨床腫瘍学会暫定指導医
 - 日本がん治療認定医機構がん治療認定医・暫定指導医
 - インфекションコントロールドクター

早期がんなら内科的治療で 治癒を目指せます

がんは、早期診断と適切な治療選択により5年以上の生存が期待できるようになり、「不治の病」ではなくなりました。その理由は、

- がんを早期に発見できる診断技術が確立されている
 - 体への負担が少ない低侵襲な内視鏡治療が確立されている
 - 有効な抗がん剤が開発されている
- など、医療技術の進化と普及の速さには驚くべきものがあります。
- 死亡者数が多い胃がんと大腸がんは、早期の段階での自覚症状がほとんどないことから見逃しやすいとされています。

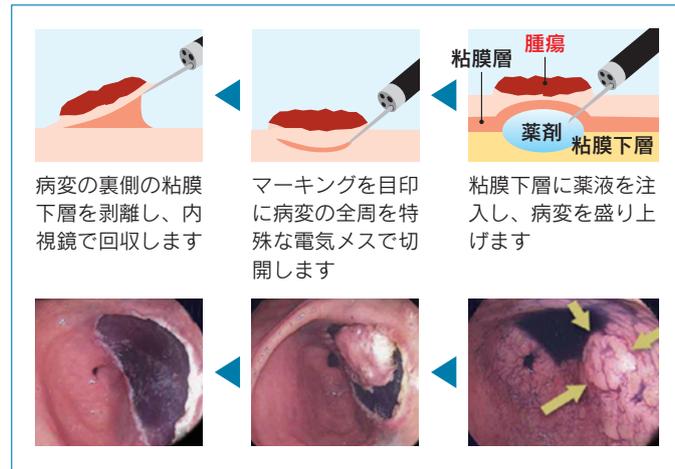
清田区で唯一

質の高いがん医療を提供する
北海道がん診療連携指定病院

当院は2016年4月に「北海道がん診療連携指定病院」として北海道から指定を受けています。

清田区で唯一の指定病院として質の高いがん医療を提供し、がんの精密検査実施機関としても評価されています。

粘膜下層剥離術 (ESD)



がんの早期発見には定期的な検診が必要です。当院では最先端の画像診断機器を活用した経験豊富な専門医による「つらくない検査」と「正確な診断」を提供しています。

早期の胃がんや大腸がんであれば内視鏡カメラによる「粘膜下層剥離術 (ESD)」を選択できます。この手技は、切除したい範囲をマーキングしてその粘膜下層を剥離し、がんを摘除するものです。当院では1年間(2016年8月~2017年7月)に25件を実施しています。胆膵疾患(総胆管結石・閉塞性黄疸・胆管がん・膵がんなど)においても積極的に内視鏡を用いた診断や治療を行っています。

札幌清田病院 内視鏡実績

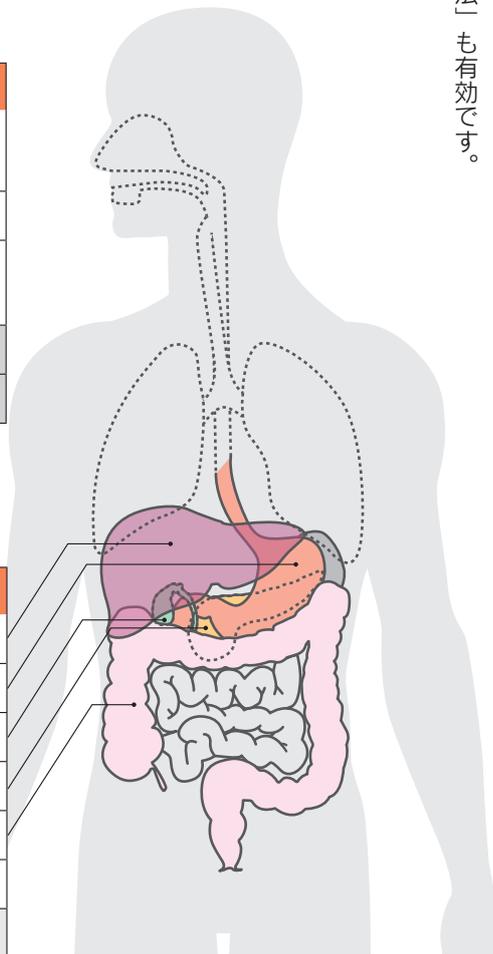
(2016年8月~2017年7月)

内視鏡の種類	検査	治療
上部内視鏡 (食道・胃・十二指腸)	2,661	32
下部内視鏡 (大腸)	1,009	330
内視鏡的逆行性 胆道膵管造影 (ERCP)	25	91
小計	3,695	453
1年間の総件数	4,148	

札幌清田病院 消化器内科 抗がん剤実績

(2016年8月~2017年7月)

治療部位	件数
肝臓	8
胃	70
胆 (管・のう)	30
膵臓	14
大腸・直腸	261
その他	60
合計	443



これまでのライフスタイルを 継続しながらがんの克服を

抗がん剤治療は新薬の登場で副作用が抑えられるようになったことから、通院による外来治療が主流です。仕事を続けている働き盛りの患者さんが通いやすいよう、当院の外来化学療法室(8床)は午後も診療しています。術前に抗がん剤を投与し、がんを小さくしてから摘除する「術前化学療法」も有効です。

また、消化器領域の急性期疾患にも迅速に対応しています。検査や診断のための医療装置がそろっているため、すぐに検査を行い診断し、もっとも良いタイミングで治療を開始できます。消化器外科とは病棟が一緒であることから常に綿密に連携し、外科と内科の協力体制によって高水準の治療を提供しています。

セラピー犬とは

人と会うことが好きで友好的な性格の家庭犬が、北海道ボランティアドックの会の検査に合格すると、セラピー犬として活動できます。普段は飼い主である家族と一緒に過ごしていますが、活動日には、病院や福祉施設を訪問します。



札幌清田病院
副院長 兼 看護部長
高佐 洋子

北海道ボランティアドックの会から

札幌清田病院に セラピー犬がやってきた!

2カ月に1度、緩和ケア病棟で患者さんとワンちゃんが触れ合っています

北海道ボランティアドックの会のセラピー犬が、今年3月から2カ月に1回、当院の緩和ケア病棟のデイルームに来ています。
滞在時間は30分ほどですが、入院中の患者さんや家族がセラピー犬と触れ合い交流し、にぎやかで楽しい時間を過ごしています。患者さんは犬の頭や体をそっとなでたり、体を引き寄せたりしながら、笑顔を見せます。
高佐洋子看護部長は「セラピー犬は礼儀正しく、人の心を癒すように訓練されています。患者さんも子どもの頃に飼っていたワンちゃんや自宅で待っているワンちゃんを思い出しているようです。患者さんが笑顔になつてくれることがとてもうれしいです」と話しています。

緩和ケア病棟では音楽療法を取り入れた茶話会を毎週火曜午後後に開催しており、セラピー犬との交流はこうした取り組みの第二弾。「単調な入院生活に楽しい時間をつくりだすことが、患者さんの気分転換につながります。一般病棟にも呼びかけ、ワンちゃん好きの患者さんに来ていただいています。みなさんが笑顔になります」と評判は上々です。
セラピー犬との交流は、今後も継続的に開催する予定です。

患者さんと触れ合う
セラピー犬たち



札幌清田病院への交通アクセス

●中央バス

JR 札幌駅 発	(80) 月寒本線 (85) (86) 清田団地線 (88) 真栄団地線	「清田団地入口」停 下車
中央バス 札幌ターミナル 発	(97) 千歳線・広島線 (96) 柏葉台団地線 (113) 大曲光線	
地下鉄南北線 平岸駅 発	(平 50) 平岸線	
地下鉄東豊線 福住駅 発	(福 80) 月寒本線 (福 85・86) 清田団地線 (福 87) 有明線 (福 88) 真栄団地線 (福 96・97) 柏葉台団地線 (福 113) 大曲光線	
地下鉄東西線 大谷地駅 発	(大 87) 有明線 (大 88) 真栄団地線	

外来診療時間のご案内

※受付は30分前から

診療科目		9:00	12:00	17:00
内科・消化器内科・ 腫瘍内科・血液内科・ リウマチ科	月～金	■	■	■
	土	■	■	
循環器内科	火・水・金	■	■	■
呼吸器内科	第1・第3水			■
	第1・第3土	■	■	
外科・消化器外科・ 肛門外科・内視鏡外科	月～土	■	■	■

※緩和ケア内科については、お問い合わせください

【休診日】日曜日・祝日

※夜間・休日・時間外の急患は
当直医師により随時診療

【売店営業時間】
平日 8:45～17:30
土曜日 8:45～15:00



Quality of Life

社会医療法人 札幌清田病院

ホームページ <http://kiyota-hp.or.jp/>

〒004-0831 札幌市清田区真栄1条1丁目1番1号 TEL: 011-883-6111 FAX: 011-882-7477